

令和4年4月5日

R3年度 隠岐の島町地域おこし協力隊年間活動報告書

隠岐の島町役場 布施支所 地域おこし協力隊 水間航多

1. 活動内容

○パンプトラック製作と体験会（4月～7月）

保養センターを自転車アクティビティの拠点として活用することを考え、1年目の頃から相談していた、グラウンドを使ったパンプトラック（自転車のコース）製作を開始しました。

作業はグラウンドに生い茂っている草を刈って地面を見えるようにするところから始まりました。その後、コースの位置決めをして土を盛っていきました。土を固めてコースの形を作る作業では地元の方が作業に協力してくれてコースが完成しました。

7月26日にはコースの完成発表と布施地区の小中学生向けの体験会を開きました。暑い日でしたが子どもたちがグルグル遊ぶ様子を見て、楽しめるものを作れたことが嬉しかったです。

8月以降は大雨等でコースを使えない状態が続いたのは残念でした。しかし、作りがしっかりしているおかげで壊れることはなくいつでも遊べる状態を保っています。3年目も活用していきたいと思います。





○布施サイクリング企画の実施（10月～11月）

こちらも保養センターを自転車アクティビティの拠点にするという目的です。観光協会の e-Bike を借りて西郷から中村を経由して布施まで行き、大久の方を通り帰ってくる島半周のルートを半日かけて巡るゆったりした内容で11月28日に実施しました。保養センターを昼食の場所にして、地元の方にサザエご飯等の布施らしい料理を用意してもらいました。

11月末の秋晴れのなか紅葉や気持ちのいい景色を見ながらのサイクリングとなり皆さん満足そうでした。他の季節でも開催してほしいとの声もあり、3年目の活動として春夏秋の実施を計画しています。

ちょっと布施までサイクリング

日時 11月28日(日) 9:00～16:00
※雨天延期(予備日12月5日(日))

コース詳細
9:00 ビューポート前出発
10:00 かぶら杉
10:30 さざえ科・林道
11:00 布施公民館・見学
12:15 国民保養センター・昼食休憩、ノンプラック体験
15:30 ビューポート前解散

参加費募集・無料(11月19日締切)
10名程度(小学校高学年以上、自転車はご持参ください)
任意のe-Bikeが利用できます!(高校生以上、数に限りあり)

問合せ 隠岐の島町役場布施支所 担当水間
TEL:08512-7-4311



○サンライズマーケットの準備と開催（1月～3月）

保養センターに人が来ること、3月のイベントが少ない時期に楽しめる場を作

ることを目的にフリーマーケットと遊びやスポーツの体験を組み合わせたイベントを3月20日に実施しました。

当初は出店者もお客さんも布施地区の方を想定して進めていったものが、協力隊の現役生や卒業生の出店や他の地区の方の参加によって大きなイベントに変わっていききました。

宣伝が難しかったのですが関係者が増えたことで口コミに助けられ200人を超すお客さんに来てもらえ、出店者の皆さんは満足していました。また、様子を見ていた人からは「次回はいつやるのか？」や「こんなイベントなら出たい」といった前向きな声があり嬉しかったです。これも3年目に継続して実施する計画です。



○その他

大山祭（4月）	南谷林道が通行止めのため、乳房杉まで行ける数少ない機会でした。
ホヤ（5月）	魚や野菜など頂く事がありますが初めてホヤを頂きました。新鮮なホヤはとても美味しい！
大雨（8月）	大雨の影響で長時間の停電が発生し出来ないことばかりで苦労しました。
楽隊（9月～）	飯美の楽隊に加入しました。武良祭にむけて練習を続けたが結局祭は中止となってしまいました。
島外研修（10月）	県内の協力隊を対象とした研修会が江津であり、久しぶりに島外に出ました。たまには環境を変えるのも大事だと思いました。
藁蛇（12月）	飯美の荒神さんの藁蛇作りでは作り方が身につきました。様子を見に来ていた他の協力隊も手伝いをし

	ていました。
しまね協力隊ネットワーク隠岐視察（3月）	県内の協力隊向けの活動事例を学ぶ現地視察が本町であり、布施地区での活動を説明しました。本土から来てもらったことは嬉しいが自分たちが外に見に行く機会も欲しいと思いました。



2. 所感

2年目の活動は頑張ったと言えるものだったと思います。

保養センターの活用に関しては「自転車アクティビティの拠点」や「3月にイベント開催」という方針を決めてそれに沿った企画ができました。また、内容は準備を進めていく中で良い方向に変わっていったので満足です。

コロナ前であれば可能だった島外から人を呼んできて行う企画は難しくなり（島外の人脈を活用できるのが協力隊の強みだと思っています）、自分のやったのは今できる事で町内の目を布施に向けるような内容でした。身近なところから意識を変えるのも大切だし3年目もこの方針を維持した活動を考えています。しかし、派手なことも欲しいなあとも思います。

新型コロナウイルスの影響を最も受けたのが研修だと思っています。1月末～2月に受講を予定していた非オンラインの研修が急激な感染拡大によって2件とも中止になってしまい、その時は嫌な気持ちになりました。

3. 次年度の予定

サイクリングマップ製作とサイクルフォトキャンペーン（新規）

サイクリングイベント（継続）

サンライズマーケット（継続）

起業に向けたこと、ビール製造に関すること等の研修

4. まとめ

2年目が終わりました。新型コロナウイルスの影響がこんなに続くとは思っていませんでした。ずっと協力隊の活動は制限を受けていますし、町のイベント（ウルトラマラソン、祭、牛突き）もまだ経験できず残念です。

今年度で開催したイベントは新しいことが多く事前の方向性の決定や準備といった基礎固めにとても苦劳しました。3年目の活動は2年目にやったことを継続させるものが多いので経験を活かしていくことで良いものにしていきたいと思います。一方で定住に向けた準備があまり進んでいないので3年目はそちらも頑張っていきます。

以上